



07 USER INTERVIEW

ファミトラの活用事例

宮原 儀行 様
(受託者様)

家族信託の利用を検討し始めたきっかけについて教えてください。



叔父さんの入院をきっかけに認知症による資産凍結について知ったということが、家族信託の利用を検討し始めたきっかけです。

昨年の春頃に、突然叔父さんが膝が痛くて立ち上がれない状態になってしまい、救急車でリハビリ病院へ搬送されるという出来事がありました。偽痛風と診断され、すぐに入院することになったのですが、その時に病院の先生から「叔父さんは認知症の症状も出始めていますよ」と言われました。そして、そこで初めて妹たちから「認知症になってしまうと銀行口座などが凍結されてしまうかもしれない」という話を聞いたんです。

当時私は、認知症により資産が凍結されてしまう恐れがあるということを知らなかったで、とても不安になりました。それまでは私の母が叔父さんの面倒を見ていたのですが、老老介護ということもあり、母が叔父さんをサポートし続けることが難しくなっていたため、叔父さんを介護施設に入居させようという話が出ているタイミングでもあったんです。

なので、叔父さんの介護施設探しに追われながら、資産凍結対策についても考え始めないといけないということになり、本当に慌てました。「どうしたら良いのだろう、何から始めたら良いのだろう」と悩みながらネットで色々調べていたところ、ファミトラさんのサイトを目にしたため、資料を請求してみることにしたんです。

数ある相談先の中でも、ファミトラをお選びいただいた理由についてお伺いできますか？

たまたまスマホで検索して知ったファミトラさんでしたが、送って頂いた資料がとてもわかりやすかったので「話を聞いてみたい!」と思い、相談することにしました。

そして問い合わせてみたら、すぐに鈴木さん（写真左）がわざわざ遠方まで出向いて説明に来てくださったんです。そこでの鈴木さんのお話が非常に良かったので、家族みんなも納得してすんなり利用することに決めましたね。

あとはなんといっても、リーズナブルな費用でサポートいただけることが本当にありがたかったです。叔父さんの施設入居費用の支払いもある分、なるべく費用負担を抑えて備えたいと考えていたので、その希望も叶えた形で家族信託を組成することができ、とても満足しています。



手続きを進めていく中で、大変だったことなどはありますか？



家族内で揉めたりするようなことは全くなかったのですが、甥という立場であらゆる手続きを進めていかなければならないことが一番大変でしたね。

叔父さんは結婚したことがないので子供もいないし、身寄りもないんですよ。だから、甥である自分が肩代わりして手続きをしなければいけない場面がたくさんあったのですが、思っていた以上に煩雑でした。

銀行口座一つにしても、自分と叔父さんの関係性を証明するものが色々必要だったし、市役所なんかにも何回足を運んだことか……子どもじゃない分、本当に苦労しましたよね。

だからこそ、早めに相談して、すぐに動きはじめて良かったなと思っています。コロナ禍で人に会わないことで、認知症も余計進んでしまうじゃないですか。もっと後から動いていたら、それこそもう手遅れになっていたかもしれないので。

今回ご自宅の売却について、子会社であるファミトラリアルティへ ご相談いただいたと伺いましたが…

叔父さんが介護施設に入った時、母を一人で生活させることは難しいのではないかということで、自宅を売却する話が出たんです。

叔父さんは、介護施設の利用料を賄えるくらいの年金をもらっていましたが、万が一足りなくなってしまった時に備えて、安くても構わないから売却してほしいと望んでいました。私ももう高齢なので、動けなくなってしまう前に早くに解決したいし、身辺整理も進めていきたいなど。

だけど、借地権が付いている物件だったので、どういう形で活かせば良いのかわからず、とても悩みました。自分は今まで、借地権付きの物件を売却できるということも知らなかったもので……。

そんな中、鈴木さんに「うちで一括で対応できますよ」とお聞きしたので、自宅についてはファミトラリアルティさんに相談してみることにしたんです。

相談してすぐにリアルティの徳江さん（写真右）が物件を見に来てくださり、自宅を買いたいという方も見つかって……迅速にご対応いただき、本当に助かりました。右も左もわからなかったわけですから、ファミトラさんは救世主ですよ（笑）



ファミトラのサービスを利用いただいた率直な感想を伺えますか？



他を知らないで比較しようもないのですが、何もわからない素人を解決まで導いてくださって、ファミトラさんには本当に感謝しきれないです。

スマホはあまり得意ではないので、ZOOMでのオンライン会議やラインのやり取りなど、最初はわからないこともたくさんあったのですが、鈴木さんがおんぶにだっこでやり方を親切に教えてくださったお陰で利用できるようになり、ほぼ全て予定通りに進めることができました。

また、叔父の施設は辺鄙なところにあったのですが、嫌な顔ひとつせず、私の都合に合わせて日程を組んで、施設まで出向いていただいたことも大変感謝しております。

ファミトラリアルティさんも、借地権付き物件という特殊な物件の相談にも快く応じてくださるだけでなく、残置物の処分についても相談にのってくださって……ファミトラさんがいなかったら解決していなかったかもしれないので、感謝感謝です。

では最後に、同じような悩みを抱えている方に向けてメッセージをお願いします！

ファミトラという文字を最初に見た時「ファミリートラブル」なんだろうって（笑）困った時のトラブルとか、絶対に何かを解決してくれそうだったから相談したんですけど、ファミトラさんをお願いして本当に良かったと思っています。「ファミリートラブル」ではなく、まさに「ファミリートラスト」でした。

家族信託以外の選択肢として、成年後見制度なんかもありますけど、自分で家庭裁判所に出向いて手続きを進めていくのは絶対に難しいと思いますしね。

だから皆さんも、一人で悩み抱え込むのではなく、まずはプロフェッショナルに相談するのが良いと思います！私は叔父の信託という少し珍しいケースかもしれませんが、家族信託はそれぞれの家族の形に合わせて利用できる制度だと思うので……。

早め早めの対処が一番です。困った時はファミトラへ！！ありがとうございました。



宮原様、貴重なお話をお聞かせいただきありがとうございました。（ファミトラ一同）